

今年も皆様の産技研として――

新法人における事業化支援

産技研では、依頼試験、機器利用、施設利用などにおいて、新しいシステムやサービスの提供をしています。

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（以下「産技研」といいます。）では、平成18年4月に中小企業の皆さまの製品開発、技術開発、品質管理を効率的に支援するための新しいシステムを導入しました。今年も、依頼試験、機器利用などの技術支援事業において、一層のサービスの向上を目指し、努力を続けてまいります。

【依頼試験】高品質な試験成績をスピーディに提供

新業務系システムによって、試験の受付から成績証明書の発行まで一元的な管理を行っています。試験のスピードアップのための「ご利用カード」には10月末現在で7802社 10398名のご登録をいたしました。

高品質な試験成績を提供するために、制度（システム）、人材、試験機器のあらゆる面において適正な管理を行っています。

新たなサービスであるオーダーメード試験は、すでに97件のご利用をいただき、皆さまの多様なご要望にお応えしております。



【JCSS登録】ワンストップテスティングの実現



平成18年5月に、計量法校正事業者登録制度(JCSS)への登録申請を電気区分(抵抗)で行いました。書類審査、現地審査を終了し、平成19年1月には登録承認される予定です。

温度区分(熱電対)では、中小企業庁の「計量標準供給基盤強化事業」の助成金交付が決定しており、平成19年12月の登録申請を目指し、調査研究を開始しました。

みなさまに一層信頼される試験をめざしていきます。

【機器利用】利便性の充実

みなさまに利用していただきやすいように、夜8時まで利用時間を延長しました。また、試験機器の使用法に不慣れな方のために、「機器利用指導」の事業を開始しました。これまでに、時間外利用84回、機器利用指導499回のご利用をいただいております。

【製品開発支援ラボ】の開設

製品や技術の開発を行う研究拠点として開設した賃貸型の製品開発支援ラボには、現在3社が入居しております。産技研の他の技術支援もあわせてご利用いただき、事業の推進に役立てていただいております。



製品開発支援ラボで新製品の組立て・試作をされる
インパクトワールド株式会社の皆さん

事業化支援部 製品化支援室<西が丘本部>

谷崎良之 TEL 03-3909-2315(直通)

E-mail:tanizaki.yoshiyuki@iri-tokyo.jp